

本格的な寒さを感じる日が続いています。コロナ感染状況は今のところ落ち着いていて安心しているところですが、この時期ならではの感染症を含め、これまで同様感染予防を徹底しながら、子どもたちが安心して様々な活動が出来るようにしていきたいと思ひます。

新しい年の始まりです。子どもたち、保護者の笑顔がたくさん見られるよう日々保育に努めてまいりたいと思ひます。



林工生作のフレームを使って…
何にみだてているの？



1月より、保護者と担任の面談が始まるクラスがあります。この機会に子どもさんの様子や園・クラスへの質問など、どんなことでもかまいません。お話できたらと思ひます。よろしくお願ひいたします。

1月の研修

- ・21日(金) 園内リーダー研修(園長・嶋)
- ・15日・22日(土) キャリアアップ研修(今日子)

2月の行事

- 14日 交通安全教室



新年あけましておめでとうございます 令和4年1月1日 みそらこども園

●教育・保育理念 「幸福な社会人となる基礎を築く」

●今月の教育・保育目標

- ・寒い季節ならではの事象に気づき、触れることを楽しむ。
- ・他児に親しみを持ち、関わりを深めながら遊びを楽しむ。

園庭環境整備ワークが行われました！

12月9日～10日の2日間に渡って、建築士の井上先生、ワーク参加保護者(2日間累計7名)と職員・日田林工高校の建築・土木科の生徒さんで行いました。

ワークに先立ち、職員で園庭環境について話し合いを何度も行い、子どもたちの遊びの広がりや興味・関心がどこに向いているのか、園庭の環境は子どもたちの発達に十分に適しているのかなど職員の意見を建築士の井上先生に相談しながら準備してきました。まずは、既存の遊具の修理や材料の取り換えを行いました。地域の高校生との交流の一環として、日田林工生が訪問しワークに参加し、主に解体作業を手伝ってくれました。後日生徒さんの感想文にこれからの自分の将来のことを考えるよい機会になったと書かれていました。それから手作りの木の枠(フレーム)をプレゼントしてもらいました。子どもたちは木の枠を並べてバスや電車に見立てたり、家のドアをイメージしたりと遊びが広がっています。

今回はみそらタワーと三角小屋を作り直しました。以前のタワーに使用していた木材の納品が難しく、丸太を使ったラビリンスを作ることにしました。ワーク参加のお父さん方が丸太を運び、井上先生の指示のもと組み上げていきました。実際に子どもたちがラビリンスに挑戦する姿を見守りながら、改善した方がよい箇所や気づいたことを、保護者の方も一緒に考えてくれました。子どもたちの発達や体の動かし方や思いなどの、話をしながら共有することができ大変ありがたかったです。お父さん、お母さんが自分たちが使う遊具を楽しく作り、作業をしている姿は子どもたちの挑戦しようとする力の源になったと思ひます。完成！に喜んだのもつかの間、年長さんの男の子はあっという間に登り渡ることができ、子どもたちの腕や脚の強さに改めて感心しました。とはいえ、『この先に行く場合、足や手をどの場所におけばよいのか…』『高い…怖い』と口には出さない思いも伝わってきて、『方法を自分で考えている・怖いと思う気持ちより、やってみたいという気持ちが強くなっている』という姿も見られ、園庭の環境についてさらに考えさせられる場面をワークに参加していただいている保護者の方々と共有できました。

未就園児の保護者の方々が多数、園の見学に来園していただいております。どの保護者の方も、園庭に興味を示してくれています。子どもたちの生き生きとした姿に感心されているようです。これからも園庭・室内の環境について、研修を重ね、よりよいワークを保護者、地域の方々と一緒に行っていきたいと思ひます。今回のワークへのご協力ありがとうございました。

日	曜	行事予定
1	土	元旦
2	日	
3	月	
4	火	仕事始め
5	水	
6	木	スイミング(つき)
7	金	
8	土	
9	日	
10	月	成人の日
11	火	英会話
12	水	お弁当の日
13	木	保育参観(もも組)・小袋先生相談日
14	金	総合避難訓練
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	体操教室(午後)・スイミング(ほし)
21	金	体操教室(午前中)
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	英会話
26	水	
27	木	
28	金	HLD
29	土	
30	日	
31	月	